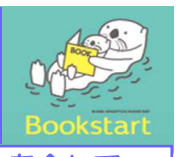
喜界町 図書館だより 5月号

【　通算　第299号　】
２０２１（令和３）年５月１日発行

〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
ＴＥＬ：0997-65-0962
ＦＡＸ：0997-65-2523
e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からの プレゼント!
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が，絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ，きっかけづくりのお手伝いをしています。

＝ 入賞おめでとう！！　読書マラソン表彰　　１００冊以上は５９名　＝

風薫るさわやかな季節となりました。図書館の周りでも草花が咲き誇り鳥たちのさえずりが聞こえてきます。

さて，喜界町図書館主催の令和２年度読書マラソンが３月３１日で終了しました。その結果を受けて，１００冊以上の多読者への表彰を４月６日から図書館来館時に随時行っています。今回の１００冊以上の入賞者は，幼児１２名，小学生１５名，中学生１名，一般３１名の計５９名でした。

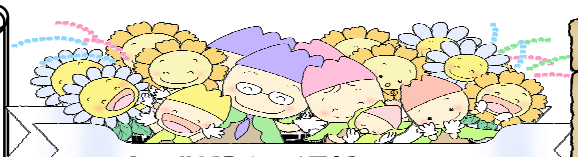
「生活の中に図書館を！普段から楽しんで読書に親しんでほしい」という趣旨のもとで実施した読書マラソンは，登録者全員を対象として昨年４月１日から今年３月３１日までの１年間の貸出冊数を集計した結果，幼児の最高多読者が３１７冊，小学生が３８８冊，中学生が１３９冊，一般が６０６冊でした。令和２年度は、コロナウイルス感染防止のための休館等もあり例年に比べて入賞者がやや少なかったですが，喜界町図書館では，今年度も町民の皆様の要望に応えられるようサービスの充実を図っていきたいと思いますので，多くの皆様のご利用をよろしくお願いいたします。

「心を養う子供時代の読書」　～上皇后美智子様の皇后時代のご講演から～

上皇后美智子様は，皇后時代の１９９８年国際児童図書評議会ニューデリー大会の基調講演で，「本の中で人生の悲しみを知ることは，自分の人生に幾ばくかの厚みを加え，他者への思いを深めますが，本の中で，過去現在の作家の創作の源となった喜びに触れることは，読む者に生きる喜びを与え，失意の時に生きようとする希望を取り戻させ，再び飛翔する翼を整えさせます。悲しみの多いこの世を子供が生き続けるためには，悲しみに耐える心が養われると共に，喜びを敏感に感じとる心，又，喜びに向かって伸びようとする心が大切だと思います。」と述べられました。

喜界町図書館でも，年間を通して多くの子供たちに利用していただいていますが，今行っている読書によって，悲しみに耐える心や喜びを敏感に感じとる心，喜びに向かって伸びようとする心が養われることを心から願っています。

おしらせ



本は期間内に返却しましょう！

募集中　！

読み聞かせボランティアを募集しています
興味のある方は，図書館へ連絡ください。

2021（令和3）年度読書マラソン開始

期間：令和３年４月１日～令和４年３月３１日

対象者：図書カードを持っている方全員参加とします。

【特典】

１００，２００と冊数が増えるごとに貸出冊数が１冊ずつ増えます。

１００冊以上読んだ方・・・・・１１冊
２００冊以上読んだ方・・・・・１２冊
３００冊以上読んだ方・・・・・１３冊借りられます

～書物を読むことは，
他人が辛苦してなしとげたことを，
容易に自分に取り入れて
自己改善をする最良の方法である～
（ソクラテス）

２０２１年　本屋大賞は、
『５２ヘルツのクジラたち』

町田そのこ　著　中央公論新社
◎本館にも所蔵しています。

２０２１年　本屋大賞ﾉﾐﾈｰﾄ作品も図書館にあります。
ぜひ、読んでみてください！（２位以下は次の通り）

『お探し物は図書室まで』 青山美智子　著　ポプラ社
『犬がいた季節』　伊吹有喜　著　双葉社
『逆ソクラテス』　伊坂幸太郎　著　集英社
『自転しながら公転する』　山本文緒　著　新潮社
『八月の銀の雪』　伊与原新　著　新潮社
『滅びの前のシャングリラ』
　　凪良ゆう　著　中央公論新社
『オルタネート』　加藤シゲアキ　著　新潮社
『推し、燃ゆ』宇佐美りん　著　河出書房新社
『この本を盗む者は』　深緑野分　著　KADOKAWA

あたらしい本

《おとなの本》

★『それでも、陽は昇る』真山仁　著　祥伝社
　住宅、五輪、ボランティア、産業誘致など、被災地復興の掛け声の下で生じる新たな課題。俺は何をするべきか―。神戸と東北、ふたつの被災地をつなぐ震災３部作、完結編。

★『天使と悪魔のシネマ』小野寺史宜　著　ポプラ社
　結婚を控えた地下鉄の運転士、酔って駅のホームに立つＤＶＤ男･･･。運命の現場にやってくるのは天使か、悪魔か？容赦ない運命とぬくもりが同居する物語。

★『走れ、若き五右衛門』小嵐九八郎　著　講談社
　１５歳のとき人攫いに遭い、盗賊として育てられた石川五右衛門。太閤秀吉を向こうに回し、「義賊」として民衆に支持された五右衛門が、盗みを極め、組織の頂点に登りつめる姿を描くピカレスクロマン。

★『ほたるいしマジカルランド』寺地はるな著　ポプラ社

★『生きるために毒親から逃げました。』
尾添椿　著　イースト・プレス社

★『大きな字でわかりやすいワード＆エクセル』
ＡＹＵＲＡ　著　技術評論社

《こどもの本》

★『妖怪コンビニでバイトはじめました。』
令丈ヒロ子　著　あすなろ書房
　コンビニなのに薄暗い、月夜のような「ツキヨコンビニ」に集うのは、風変わりなお客さん。そこにひとりの少年がまぎれこみ･･･。ようこそ、幽霊＆妖怪専門コンビニへ！あなたの街にもあるかも？

★『３分間のサバイバル』粟生こずえ　作　あかね書房
　フグ、オブトサソリ、ニシキヘビ･･･。危険生物の真実を見極めろ！「サバイバル＆ミステリー」が楽しめるショートショート。バラエティ豊かな全５０編を収録。

★『いぬとふるさと』鈴木邦弘　絵・文　旬報社
　さいたまでおじさんといっしょに暮らすいぬ。ある日、おじさんの車に乗ってやってきたのは、なつかしい潮のかおりがする町で･･･。原発事故の被災地に何度も足を運んだ著者が、帰還困難区域で目にしたものを伝える絵本。

★『きみは「３・11」をしっていますか？』
細野不二彦まんが　平塚真一郎ノンフィクション　小学館

★『ヤバいけどおいしい！？せいぶつ図鑑』
成島悦雄　監修　世界文化社

３月の貸出ベストリーダー３

一般書			児童書			雑誌	
1	楽園の烏	阿部　智里　/著	1	いないいないばああそび	絵本	1	サライ　２月号
	海神の島	池上　永一　/著		えらいこっちゃのようちえん	絵本		
3	心淋し川	西條　奈加　/著		ポケモンをさがせ！	絵本		週刊文春　２月18日号
	推し、燃ゆ	宇佐美　りん　/著		恐竜キングダムシリーズ	自然科学		
	希望の一滴	中村　哲　/著		くらべる恐竜図鑑	自然科学		文芸春秋　２月号
	奄美大島の貌	稲田　寿太郎　/著		無人島のサバイバル	読み物		

※■　は、休館日です

《毎週月曜日・第１木曜日（祝日の時は翌日）》

・開館時間　午前10時～午後6時

３月統計	貸出冊数	Ｒ元年度合計
	2, 307　冊	40, 403　冊
開館日数（２５日）	来館者数	Ｒ元年度合計
	610　名	8, 399　名

５月

日	月	火	水	木	金	土
4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	1
	休館日					子どもの日おはなし会
2	3	4	5	6	7	8
	祝日開館(憲法記念日)	休館日		資料整理休館日	ブックスタートおはなし会 団体貸出	おはなし会
9	10	11	12	13	14	15
	休館日					おはなし会
16	17	18	19	20	21	22
	休館日		移動図書館		移動図書館 子育て支援来館	おはなし会
23／30	24/31	25	26	27	28	29
	休館日					おはなし会

おはなし会・ミニ映画

図書館2階で
毎週土曜日　午後2時～2時40分

★おともだちどうし，おさそい合わせのうえ，お気軽にご参加ください。